

第 13 回三重川崎病講演会

謹啓

新緑の候、皆様におかれましては益々御健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、この度、第 13 回三重川崎病講演会を下記のとおり開催する運びとなりましたので御案内させていただきます。

今回は、東京都立小児総合医療センター 副院長 三浦 大 先生をお招きして、川崎病の急性期治療、冠動脈後遺症の予後に関する講演をしていただく予定です。

ご多忙とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成 30 年 6 月 7 日（木） 19:00～20:30

場所：三重大学医学部 臨床第 1 講義室

津市江戸橋 2-174 TEL 059-232-1111

【学術情報提供】19:00～19:10 帝人ファーマ株式会社 医薬品情報提供

【症例発表】19:10～19:30

1. 新規の心雑音、急性心不全で発見され、経過中に手術適応から外れた
乳児特発性僧帽弁腱索断裂の一例 三重大学医学部附属病院小児科 伊藤 卓洋
2. 興味ある発症・経過を呈した感染性心内膜炎の 2 例：
新規の心雑音で発見され、塞栓症状の為に準緊急的手術を行った 14 歳女児例と
ラステリ術後の 4 歳男児例 三重大学医学部附属病院小児科 神谷 雄作

【教育講演】19:30～20:30

座長 三重大学医学部附属病院周産母子センター 病院教授 三谷 義英 先生

「川崎病の臨床研究の実際と成果：ステロイド療法，冠動脈瘤の Z スコア，予防接種」

演者 東京都立小児総合医療センター 副院長 三浦 大 先生

※三浦先生は、急性期川崎病治療の RAISE スタディー、関東のグループ研究で中心的な役割を果たされ、最近では冠動脈後遺症の予後の全国研究結果を報告されました（JAMA Pediatr 2018）。2019 年には日本川崎病学会を開催予定です。川崎病の急性期治療、冠動脈後遺症の全国研究の状況についてお話しいただく予定です。

*当会は、大学院セミナー単位を申請しております。

*当日は軽食をご用意させていただきます。

共催：三重小児循環器談話会、帝人ファーマ（株）

後援：三重大学医師会 三重県小児科医会 津地区医師会

久居一志地区医師会 NPO 法人 MMC 卒後臨床研修センター

（問合せ先：帝人ファーマ(株) 津営業所 野田典裕 TEL 059 - 236 - 7011)



講演会場 臨床第1講義室（外階段を2階へ上がった講義室です）

